

日本デジタル教科書学会

第6回年次大会（東京大会）

「主体的・対話的で深い学びとICT活用」

日時 平成29年8月19日（土）
20日（日）

会場 青山学院大学 青山キャンパス



実行委員長挨拶

日本デジタル教科書学会では、研究者、教育実践者、関係企業が協力し、デジタル教科書に象徴される今および未来の教育をつくるための知見を積み重ねてきました。

2012年の設立から5年がたち、これまでの歩みを振り返るとともに、今後の学会の方向を考えるのにちょうどよいころです。

5年前に設立記念大会を行った青山学院大学青山キャンパスを会場に、第6回の年次大会を開催します。大会実行委員会では、基調講演、研究発表、ワークショップ、セミナーなど、プログラムを計画しております。基調講演は、8月19日（土）は文部科学省の安彦広斉氏、8月20日（日）は総務省の御厩祐司氏にお話をさせていただく予定です。

真夏の東京という、快適とはいえない場所ですが、暑さに負けずに熱い議論を行いたいと思います。ぜひご参加ください。

大会実行委員長 寺尾敦

大会プログラム

1日目 (8/19 sat)	2日目 (8/20 sun)
9:50～10:50 若手優秀賞候補者報告	9:10～10:30 一般研究発表
10:50～11:10 企業プレゼンテーション	10:40～11:00 企業プレゼンテーション
11:10～12:10 基調講演：安彦 広斉氏 文部科学省 初等中等教育局視学官 生涯学習政策局 情報教育課 情報教育振興室長	11:00～12:00 基調講演：御厩 祐司氏 総務省 情報流通行政局 情報通信利用促進課長
12:10～12:30 企業プレゼンテーション	12:00～12:20 企業プレゼンテーション
12:30～13:30 昼食	12:20～13:10 昼食
13:30～14:30 総会	13:10～14:00 インタラクティブセッション (ポスター発表)
14:40～16:00 一般研究発表	14:10～15:30 一般研究発表
16:10～17:30 課題研究発表	15:40～17:00 ワークショップ・セミナー
18:00～ 懇親会	

ワークショップ・セミナー

ワークショップ

- 01 「思考アプリの体験と模擬授業」
コーディネータ：中川一史氏（放送大学 教授） 模擬授業者：岩崎有朋氏（鳥取県岩美町立岩美中学校教諭）
- 02 「特別支援学校で活用できる擬似 SNS システム情報モラル教材の可能性」
講師：今度珠美氏（鳥取大学 大学院）
- 03 「プログラミングは未来を 拓く子供のリベラルアーツ —これならできる小学校のプログラミング」
講師：平井聡一郎氏（情報通信総合研究所 特別研究員）、松田孝氏（小金井市立前原小学校 校長）

セミナー（事前申込不要）

- 01 学校経営・カリキュラムマネジメント・教育方法論
講師：豊福晋平氏（国際大学グローバルコミュニケーションセンター 主幹研究員 准教授）
- 02 論文の書き方
講師：島田英昭（信州大学 准教授）、坂田陽子（愛知淑徳大学 教授）

研究発表

課題研究発表：テーマは以下の通りです。

- 01：主体的・対話的で深い学びと ICT 活用
- 02：特別支援教育と ICT 活用
- 03：小学校におけるプログラミング教育
- 04：学び・指導を変えるビッグデータの可能性
- 05：デジタル教科書や教材に関連する技術動向と将来

一般研究：口頭発表とポスター発表があります。

デジタル教科書・教材に関わる学術的な研究、授業実践等を中心としながら、例年、幅広い内容で発表が行われています。また、研究者や小中高の教育実践者の立場からの発表だけでなく、企業等による発表も歓迎します。

※ 35歳以下（1981年4月2日以降生まれ（35歳以下で今年度を迎える方）かつ6月30日までに投稿した方）から「若手優秀賞」を授与いたします。ふるって投稿ください。

参加費

事前支払い (7月末日まで)	会 員※	1,500円	正会員・学生会員・賛助会員の皆様	※2017年度会員の皆様を対象となります。
	非会員	3,000円	上記以外の皆様	
当日支払い		3,500円		

会場（青山学院大学青山キャンパス）へのアクセス

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25

- 「渋谷駅」より徒歩 10分
JR 山手線、JR 埼京線、東急線
京王井の頭線、東京メトロ副都心線 他
- 「表参道駅」より徒歩 5分
東京メトロ（銀座線・千代田線・半蔵門線）

詳細・お申込み

<http://tokyo2017.js-dt.jp>

